



研修レポート

**ちくご市議会だより
編集特別委員会**

平成20年1月29日
嬉野市（人口 29,708人）

ちくご市議会だより編集特別委員会の委員は、「うれしの議会だより」の編集体制、内容等の研修のため、視察を行った。

「うれしの議会だより」は、合併前の嬉野町議会の時、町村議会広報全国コンクールで数多く入賞し、全国二位受賞の経歴もある。合併後議論を重ね、嬉野町の議会だよりの伝統を受け継ぐ形で出発した。

編集行程 議員からの原稿提出は、依頼から3日以内。

編集体制 内容ごとに担当を置く。編集委員会は、一回10時から17時までみっちり行う。いい紙面を作りたい意識が高く、委員でぶつかることもあるという。
編集内容 議案は全部載せない。議論があったものを8、19議案に絞りこみ構成する。議案に対して批判できるのが議会であり、議

会だより。議会は、市政をチェックするものなので、問題がある議案は、問題点を掲載する。また賛否表や一般質問議員の写真を載せるべきと指摘があった。

その他 議会事務局とのかわりは、一般質問の顔写真撮影、校正の参加程度。事務局からの手伝いも考えたが「議会のため、市議会だよりのため」議会の立場で編集したいとの説明があった。

筑後市の議会だよりは、まだ誕生して、三年を過ぎたばかり。学ぶ事が多く、一言、一言に驚く事ばかりであった。

研修風景（嬉野市）



議会の主な動き

平成20年2月	4(月)	議会運営委員会視察研修
	5(火)	議会運営委員会視察研修
	6(水)	議会運営委員会視察研修
	12(火)	島根県安来市視察来庁
	14(木)	議会運営委員会
	15(金)	筑後市文化振興公社理事会
		県南広域水道企業団議会
	19(火)	全員協議会
	20(水)	全国高速自動車道市議会協議会
		沖縄県糸満市議会視察来庁
	21(木)	広域行政圏市議会協議会
	議会運営委員会	
25(月)	県南広域水道事業団例月出納監査	
27(水)	広域圏組合議会定例会	
	八女西部議会	
	土地開発公社理事会	
平成20年3月	25(火)	川と水を守る運動推進連絡協議会
		県南広域水道企業団例月出納検査
	27(木)	香川県丸亀市視察来庁
	船小屋温泉振興組合	
28(金)	サザンクス筑後理事会	
平成20年4月	11(金)	県南市議会議長会
	18(金)	ちっご祭振興会
		福岡県市議会議長会
	24(木)	九州市議会議長会
25(金)	全員協議会	

定例会の傍聴者延数
65人

昨年3月定例会の傍聴者延数
38人

ようこそ赤ちゃん

1月～3月の出生登録者数

1月(38人)
2月(37人)
3月(43人)



編集後記

中国製の冷凍ギョーザ事件は私たちに食の安全・安心について警鐘を鳴らした。その影でわが国の食料事情の深刻さを浮き彫りにしている。外国から食料を大量輸入し、その3分の1は残飯になっているという。

青少年の無差別殺人は衝撃を与えた。罪を犯した若者の父親のインタビューを聞き、同じ父親として胸が痛む。子どもに日頃から声をかけているのか。

昨年3月議会で「ちっごの生命をつなぐ食育条例」が制定され、今年3月には「食育推進計画」が策定された。市民と行政との協働による食育運動である。この運動を通して、食卓を囲んでの会話がさらに弾むことを心からそう願う。⑤

ちくご市議会だより 編集特別委員会

- 委員長 貝田 義博
- 副委員長 五十嵐多喜子
- 委員 大城 敏彦
- 委員 松竹 秀樹
- 委員 矢加部 茂晴
- 委員 田中 親彦